厚生労働科学特別研究事業（25CA2022）に関するアンケートご協力のお願い

令和 7 年 12 月吉日

各施設 角膜移植ご担当 先生

東邦大学医学部 眼科学講座
教授　堀　裕一

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より我が国の角膜移植医療の発展に多大なるご尽力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、このたび厚生労働科学特別研究事業「角膜の適切な保存と移植に資する研究」（研究代表者：堀　裕一）において全国の角膜移植実施施設を対象に実態調査を行っております。本研究は、国内外で流通する移植用角膜の品質（Treatability）や流通経路（Traceability）を明らかにし、今後の角膜移植医療の持続可能性（Sustainability）を確保するための基礎資料を得ることを目的としております。

つきましては、年間 20 例以上の角膜移植を実施されている施設の先生方に、別添のアンケート（術者用および施設用）へのご協力をお願い申し上げます。角膜移植術のアンケートは、**2024 年 1 月 1 日以降に貴施設で行ったすべての角膜移植術連続 20 例**の情報登録をお願いいたします。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、本研究の趣旨をご理解のうえ、下記の要領にてご回答賜りますようお願い申し上げます。

【アンケート回答方法】
・添付のアンケートにご記入のうえ、堀宛にメール添付でご返送ください。
・回答期限：令和 7 年 12 月 26 日（金）
・返送先メールアドレス：yhori@med.toho-u.ac.jp

本研究で得られた結果は、匿名化した上で統計的に集計し、学会発表および厚生労働省への報告書作成に用いさせていただきます。個別の施設名・個人名が公表されることは一切ございません。本研究は、今後の角膜移植医療の安全性・倫理性・持続性の確保に資する重要な調査であり、皆様からのご回答が、全国的な角膜移植体制の改善に直結いたします。何卒ご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

敬具
（添付書類）
1. 厚労科研_角膜術者へのアンケート票（Word 形式）
2. 厚労科研_角膜移植調査票（20 例分）（Excel 形式）